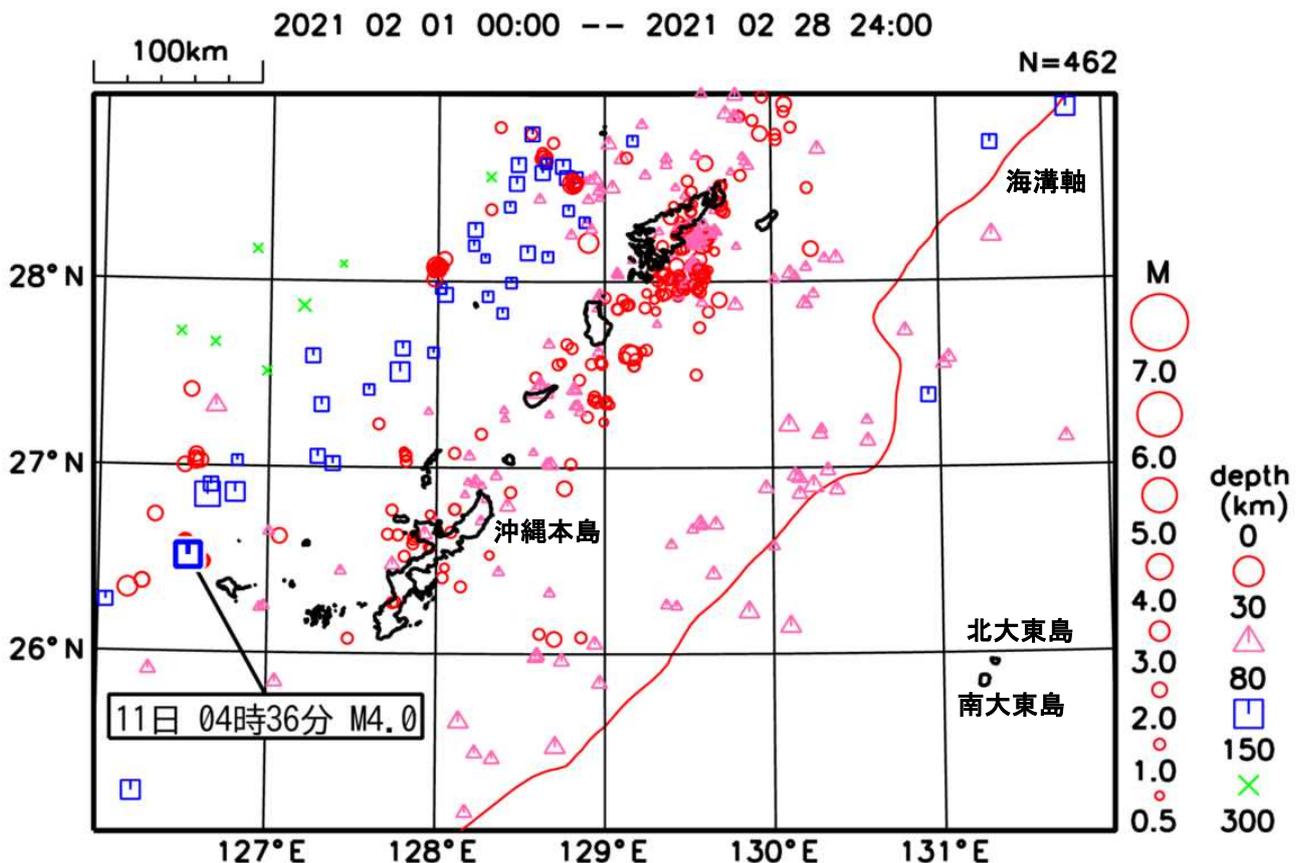


# 大東島地方の地震活動

2021年2月

南大東島地方気象台

## 震央分布図



図中の記号 M: マグニチュード depth: 震源の深さ

N: 地震回数 (マグニチュード0.5以上の回数です)

沖縄県内で震度1以上を観測した場合は、吹き出しで示しています。

### [ 概況 ]

今期間に、大東島地方で震度1以上を観測した地震はありませんでした(1月もなし)。なお、沖縄本島地方では1回観測しました(1月は2回)。

また、大東島地方周辺(上図の範囲)で観測した地震は462回(1月は454回)で、このうちM4.0以上の地震は3回(1月も3回)でした。

※沖縄地方(沖縄県)の地震については、沖縄気象台作成の「沖縄地方の地震活動」をご覧ください。

URL: <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

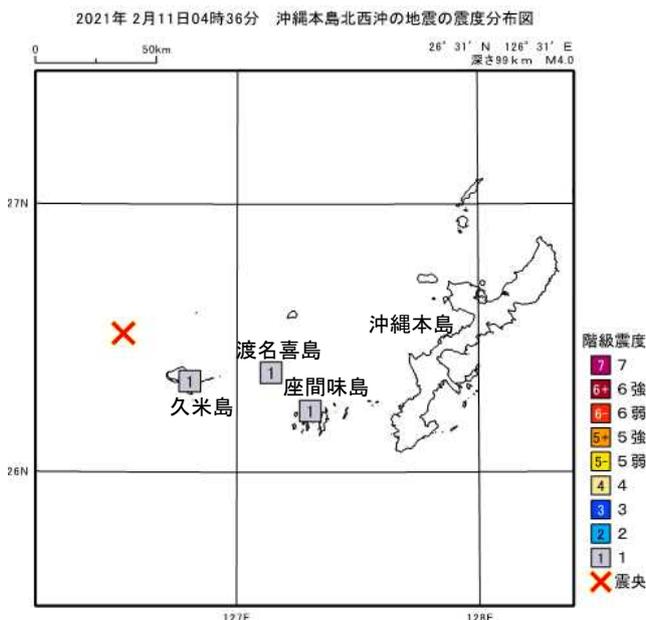
## 大東島地方及び沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震の表（期間：2021年2月1日～28日）

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2021年02月11日04時36分 沖縄県 震度1：座間味村座間味*, 渡名喜村渡名喜*, 久米島町謝名堂	沖縄本島北西沖	26° 31.0' N	126° 31.7' E	99km	M4.0

\*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※大東島地方及び沖縄本島地方以外に震度が観測された場合は、その震度も記載します。

## 大東島地方及び沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震の震度分布図



### ※資料中のデータについて

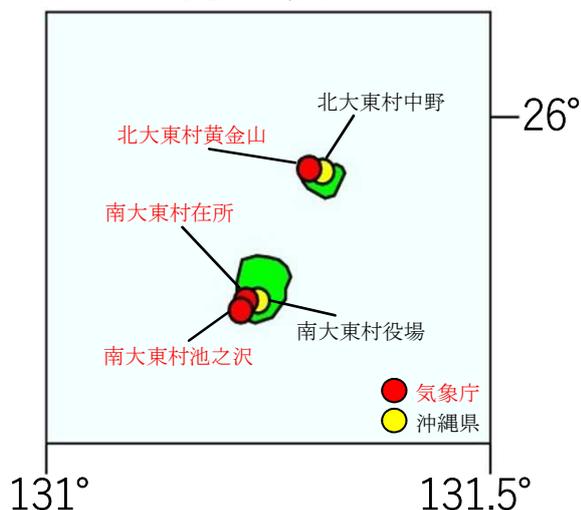
この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究会（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

### ※概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※データについては精査により、後日修正することがあります。

## 大東島地方の震度観測点



気象庁 南大東島地方気象台  
Japan Meteorological Agency Minamidaitoujima Local Meteorological Office

本件に関するお問い合わせ先

電話：09802-2-2006

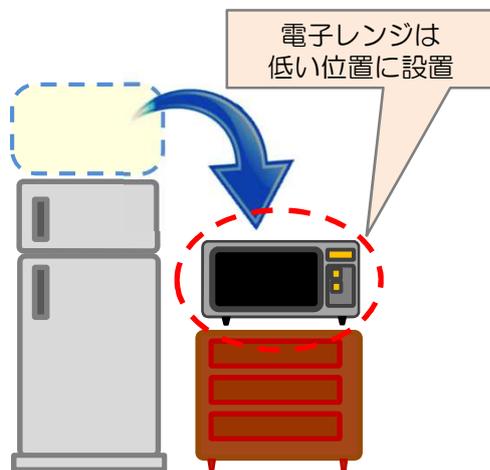
ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/daitou/>

## 地震や津波に備えて安心の新生活を

春は進学や就職及び転勤などで新天地での暮らしをはじめの方も多い季節です。引越先では、自治体の防災マップを確認して、地震や津波が発生した際に迅速で的確な避難ができるように、避難場所や避難経路の確認をしましょう。

### <地震に備え家具や家電の転倒防止を！>

重たい家電や家具などは、転倒や落下による事故を防ぐため低い位置に設置し固定しましょう。



### <居住地域の海拔を知っておくことが大切！>

住んでいる地域の海拔を確認しましょう。電柱や公共施設に設置されている海拔表示を参考にしましょう。

海拔表示の例



### <津波標識で避難場所の確認を！>

津波標識



津波が来襲する危険性がある地域には、津波標識が掲示されています。津波に対して安全な避難場所や避難ビルを確認しましょう。

### <避難場所と避難経路の確認を！>

自治体が作成した防災マップを参考にして、避難場所と避難経路を確認しましょう。また、避難経路を実際に歩き、危険箇所や所要時間が分かると迅速で的確な避難行動に繋がります。

過去の防災一口メモは沖縄气象台ホームページで確認

沖縄气象台ホームページURL <https://www.data.ima.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>